レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日	平成27年1月1日		
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師		化学療法委員会承認年	平成　　年　　月
レジメン名	パクリタキセル＋Ｓ－１				
疾患名	胃がん	適応の備考			
適応分類	進行再発				
1コース日数	21　日間	総コース数	コース	催吐性リスク	軽度
抗がん剤投与量・投与日	パクリタキセル60mg/㎡　day1,8、S-1 80mg～120mg/body 分2 day1-day14				

治療スケジュール　・　投 与 日 程（ 投 与 日 は ● ）　　（day）

投与順	ﾙｰﾄ・方法	薬　剤　名	投　与　量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食50mL	1　本　/ body	30　分	●							●													
	点滴静注	ﾃﾞｷｻｰﾄ注射液6.6mg/2ml	1　本　/ body		●							●													
		ﾌｧﾓﾁｼﾞﾝ注20mg	1　本　/ body		●							●													
			/																						
2	主ルート	生食250mL	1　本　/ body		●							●													
	点滴静注	パクリタキセル	60　mg　/ ㎡	60　分	●							●													
			/																						
3	主ルート		/																						
	点滴静注	生食50mL	1　本　/ body	5　分	●							●													
4			/																						
	経口投与	Ｓ－１	9999　mg　/ body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
		分2　朝夕食後	/																						
	（体表面積）　1.25㎡未満　80mg/day																								
	1.25～1.5㎡未満　100mg/day																								
	1.5㎡以上　120mg/day																								
			/																						
			/																						
			/																						

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。（例：Rp2とRp3を同時に投与開始する。）

【投与上の注意】

パクリタキセル：前投薬としてパクリタキセル投与の30分前に、レスタミン5錠の内服、デキサート注、ファモチジン20mg静注が必要。

パクリタキセル：アルコール不耐症がないことを確認する。

パクリタキセル：DEHPを含有しない点滴セットを使用すること

パクリタキセル：0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを使用し投与すること

Ｓ－１をday1～day14の期間併用すること

day1,8のデキサート注は、3.3mgでもよい。